



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 カワチ薬品

コード番号 2664 URL <http://www.cawachi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 河内 伸二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 小松 順嗣

TEL 0285-32-1131

四半期報告書提出予定日 平成26年7月30日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年3月16日～平成26年6月15日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	67,885	13.6	1,103	△38.3	1,353	△33.0	647	△46.0
26年3月期第1四半期	59,739	5.9	1,788	△2.0	2,021	1.7	1,199	△1.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 658百万円 (△44.5%) 26年3月期第1四半期 1,187百万円 (△0.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	28.02	28.01
26年3月期第1四半期	51.90	51.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	187,504	91,332	48.7	3,948.31
26年3月期	186,508	91,712	49.2	3,964.81

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 91,289百万円 26年3月期 91,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年3月16日～平成27年3月15日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	143,500	17.1	4,700	23.2	5,200	21.2	3,100	26.9	134.07
通期	280,000	15.4	8,300	15.6	9,300	15.5	5,300	163.0	229.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) 株式会社倉持薬局

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 詳細は、【添付資料】2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	24,583,420 株	26年3月期	24,583,420 株
27年3月期1Q	1,462,272 株	26年3月期	1,462,272 株
27年3月期1Q	23,121,148 株	26年3月期1Q	23,112,638 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。従いまして、今後必要に応じて業績見通しの修正を行う可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年3月16日～平成26年6月15日)におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復傾向となりました。しかしながら消費増税前の駆け込み需要に対し、4月施行後、その反動減の影響等もあり、先行きは不透明なまま推移いたしました。

当社グループが属するドラッグストア業界におきましては、新改正薬事法の施行に伴う業態の垣根を越えた戦いに加え、小売各社の出店増や価格競争の熾烈化が続く等、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような中、当社グループでは、高齢化社会に対応するべく基幹店舗(メガ・ドラッグストア)への調剤薬局併設に注力し専門機能を強化するとともに、その補完となるサテライトタイプ(小商圏対応型)店舗の出店に注力いたしました。また、激化する競争に対応するべく販売価格や品揃えの見直し及び販売促進の強化に努める一方、健康や美容に関するカウンセリング機能の強化を努めてまいりました。

新規出店につきましては、サテライトタイプの店舗を中心に既存地区である、岩手県、宮城県に各1店舗、また長野県に基幹店舗とサテライトタイプをそれぞれ1店舗ずつ計4店舗を出店いたしました。調剤薬局につきましては、宮城県に1件を既存店に併設いたしました。

これにより当社グループの店舗数は、計290店舗(内、調剤併設74店舗)及び調剤薬局4件の合計294店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は678億85百万円(前年同期比13.6%増)、営業利益は11億3百万円(前年同期比38.3%減)、経常利益は13億53百万円(前年同期比33.0%減)、四半期純利益は6億47百万円(前年同期比46.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は1,875億4百万円(前期末比9億95百万円増)となりました。これは主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債合計は961億71百万円(同13億75百万円増)となりました。これは主に賞与引当金、未払金及び長期借入金の増加によるものであります。

純資産合計は913億32百万円(同3億79百万円減)となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は48.7%(同0.5ポイント減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月30日に公表いたしました連結業績予想の修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、株式会社倉持薬局は当社を存続会社とする吸収合併(合併期日:平成26年3月16日)により消滅し、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月15日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,547	28,391
売掛金	2,666	2,510
商品	27,470	26,325
貯蔵品	16	14
その他	6,134	4,446
流動資産合計	61,836	61,688
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	44,200	44,334
土地	57,857	57,856
その他(純額)	4,717	5,647
有形固定資産合計	106,775	107,838
無形固定資産		
のれん	1,072	1,018
その他	4,697	4,727
無形固定資産合計	5,770	5,746
投資その他の資産		
敷金及び保証金	8,808	8,897
その他	3,318	3,333
投資その他の資産合計	12,127	12,230
固定資産合計	124,672	125,815
資産合計	186,508	187,504
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,752	38,880
短期借入金	12,854	13,248
未払法人税等	1,382	750
賞与引当金	982	1,638
ポイント引当金	288	297
本社移転費用引当金	34	34
その他	5,894	6,665
流動負債合計	62,189	61,515
固定負債		
社債	400	400
長期借入金	23,097	25,001
退職給付引当金	5,783	5,846
役員退職慰労引当金	203	203
ポイント引当金	38	39
資産除去債務	1,986	2,004
その他	1,097	1,161
固定負債合計	32,607	34,656
負債合計	94,796	96,171

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月15日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月15日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,001	13,001
資本剰余金	14,887	14,887
利益剰余金	66,330	65,937
自己株式	△2,564	△2,564
株主資本合計	91,654	91,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16	27
その他の包括利益累計額合計	16	27
新株予約権	41	43
純資産合計	91,712	91,332
負債純資産合計	186,508	187,504

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年3月16日 至平成25年6月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月16日 至平成26年6月15日)
売上高	59,739	67,885
売上原価	46,974	53,994
売上総利益	12,764	13,891
販売費及び一般管理費	10,976	12,787
営業利益	1,788	1,103
営業外収益		
受取利息	11	11
協賛金収入	84	34
受取手数料	147	174
受取賃貸料	149	161
その他	27	89
営業外収益合計	420	471
営業外費用		
支払利息	60	63
支払手数料	35	33
賃貸収入原価	43	49
減価償却費	23	44
その他	24	31
営業外費用合計	187	221
経常利益	2,021	1,353
特別損失		
固定資産売却損	5	0
固定資産除却損	8	15
特別損失合計	14	15
税金等調整前四半期純利益	2,007	1,338
法人税等	808	690
少数株主損益調整前四半期純利益	1,199	647
四半期純利益	1,199	647

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年3月16日 至 平成25年6月15日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年3月16日 至 平成26年6月15日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,199	647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	11
その他の包括利益合計	△12	11
四半期包括利益	1,187	658
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,187	658
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨及び一般食品等の販売をする小売業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。